

派遣受入団体等	都道府県名	山梨県	
	団体名	大月市	
支援の方法	課題対応アドバイス事業		
本事業を活用しようと考えた目的	<p>本市では、老朽化が著しく、耐震性が不足する市役所本庁舎の建替えが急務となっていることから、令和3年度に見直しを行った公共施設等総合管理計画において、市役所本庁舎の更新を検討するものとして位置づけ、令和4年度から新庁舎整備に向けた基本構想の策定に着手しました。</p> <p>構想の策定に当たっては、庁舎建設庁内検討委員会を設置し検討を進めることとしましたが、長年の懸案となっている財政負担の軽減や建設候補地の選定など、多くの課題に対応する必要のあることから、公共施設マネジメントの観点で専門的な助言をいただくため、本事業を活用しました。</p>		
スケジュール、主なアドバイス内容	アドバイスを求めた項目		先進事例やライフサイクルコストを踏まえた更新・長寿命化・集約化等の整備方法、建設候補地の評価・選定方法、公民連携などの事業手法、基本構想案の策定支援
	1回目	8月31日	現庁舎の利用実態調査や建物の劣化状況を簡易診断していただき、報告を受けた。また、市民アンケート結果の速報報告、建設候補地の絞り込みや庁舎規模等の検討を行い、跡地活用の可能性や事業手法の選択肢の早期検討着手、地域事情による駐車場の確保や整備費用の把握などについて助言をいただいた。
	2回目	9月28日	市民アンケート結果の分析を行うとともに、新庁舎整備の基本理念・基本方針、庁舎規模の算定、新庁舎建設候補地資料のたたき台について検討を行った。財政負担を踏まえた整備方針や分散型庁舎の検討、市民アンケート結果を踏まえた建設候補地選定における評価の数値化と重みづけなどについて助言をいただいた。
	3回目	10月14日	前回到続き、新庁舎整備の基本理念・基本方針、庁舎規模の算定、新庁舎建設候補地の資料について詳細な検討を行い、環境配慮型庁舎の導入コストや防災拠点としての導入機能、建設候補地の評価における点数の重みづけなどについて助言をいただいた。
	4回目	11月21日	新庁舎建設候補地にかかる構想や新庁舎整備基本構想案のたたき台について検討を行い、新耐震基準で建てられた本庁舎別館の長寿命化や建設候補地それぞれの課題、DXなどの社会情勢の変化を踏まえた整備規模の検討やパブリックコメント実施の進め方などについて助言をいただいた。
	5回目	2月24日	パブリックコメントにおける新庁舎整備基本構想案に対する市民意見の取扱いと公表方法、基本構想案への反映や今後の基本計画検討のスケジュール等について検討を行い、意見回答や基本構想案への反映などについて助言をいただいた。また、意見内容を踏まえた先進事例を紹介していただいた。
本事業を活用した取組の進捗・成果※	<p>本事業を活用した成果として、令和5年3月、今後の基本計画の策定に向けた検討の観点や方向性を盛り込んだ『新庁舎整備基本構想』の策定に至りました。基本構想では、アドバイザーの助言をもとに基本方針の1つとして「将来の変化に対応できる庁舎」を掲げ、ライフサイクル全体を通じて経済性に優れた持続可能な庁舎整備に取り組むこととしています。</p>		

<p>本事業を活用して良かった点</p>	<p>本市の厳しい財政状況を踏まえ、事業着手に向けた様々な課題の洗い出しや課題の解決に向けた今後の検討の観点・方向性を整理することができました。</p> <p>また、地域住民にとって身近な公共施設の再編を検討するに当たり、第三者の立場からアドバイザーの助言をいただけたことは、意思決定の根拠づけなどの面で取組の進捗に大きなプラス効果となりました。</p>
<p>今後本事業の活用を検討する団体へのアドバイス</p>	<p>人口減少や社会環境の変化のなか、多くの自治体において公共施設の再編が課題となっていますが、第三者の立場で経験豊富なアドバイザーから助言を得られる本事業は、課題解決に向けた方策等の検討だけでなく、市民との合意形成の過程においても大いにプラスの効果が期待できるものです。</p> <p>また、アドバイザーの豊富な実績から他自治体の優良な事例などを紹介していただけることから、それぞれの地域事情に合った整備方法などをイメージしながら課題解決の検討に取り組むことができるものです。</p> <p>派遣制度としては、自治体において予算措置の必要がなく、さらに派遣申請から実施報告・実績報告までの事務手続きが非常に簡素化されているうえ、実績のあるアドバイザーから貴重な助言を得ることができるので、積極的に活用することをお勧めします。</p>